



2018年度 おくとま登山学校オプション 雪山基礎技術とアイスクライミング体験

個人会員、また、一般の方も参加可

公益社団法人 東京都山岳連盟
おくとま登山学校

1 開催主旨

おくとま登山学校参加者向けに、雪山登山、雪上訓練、アイスクライミングと雪と氷を満喫できるオプション講習を開催します。1日目は入笠山にて雪山の基本、雪上行動技術を学び、2日目は八ヶ岳美濃戸口周辺の氷瀑で、アイスクライミングを体験していただきます。個人会員、加盟団体会員、一般の方も参加可能です。

2 期日（講習内容：天候により、講習内容を変更することがあります）

1月26日（土） 集合9：40 中央本線 富士見駅（新宿7：30発あずさ3号が便利です）

実地講習 約6時間 八ヶ岳山荘泊（電話 0266-74-2728）

集合後、富士見パノラマリゾート行きシャトルバスにてゴンドラ山麓駅へ～ゴンドラで山頂駅へ（約10分片道1000円・往復1600円）～入笠山登山口～入笠山山頂～同ルート下降～八ヶ岳山荘泊

入笠山登頂前後に雪山歩行基礎、滑落停止訓練などを予定しています。

※26日のみ参加の方は入笠山下山後、八ヶ岳山荘へ向かう途中に富士見駅にて解散します+

1月27日（日） 実地講習 約6時間

八ヶ岳 美濃戸口周辺の氷瀑にてアイスクライミング体験

午後3時頃、美濃戸口八ヶ岳山荘にて解散の予定。

※27日のみ参加の方は、八ヶ岳山荘に8時集合となります。

3 定員

募集定員 12名、最小実施人数 7名

4 予定講師

予定講師：上級指導員、プロガイド資格保有者などが指導にあたります。

主任講師 都岳連専務理事 廣川 健太郎

5 装備・持ち物

・雪山装備一式(2ページ参照)

アイスクライミング用に、ハーネス・ヘルメット・スリング(120cm、60cm)・安全環付カラビナ2枚・下降器

ハーネス・ヘルメット・スリング・カラビナ、アイスクライミング用装備などレンタルご希望の方はご相談ください。

6 交通手段 各自自由です

7 参加申込、確認先

1) 申込方法 都岳連ホームページの「講習会申込みフォーム」よりお申込みください

※ お申込みの後、講習費の払い込み先をお知らせします。

2) 問合せ

郵便 101-0041 千代田区神田司町 2-10 パークサイドセブン 2F
 電話 03-3526-2550 月～金 午後1時～午後4時

3) 申込期日 2019年1月23日(水)

締切までに申し込まれた方には、受付並びに参加可否を返信致します。

申し込み方法の確認並びに申し込み後に受付の連絡が着かないときは、恐れ入りますが

Mail:koshu@togakuren.com TEL: 03-3526-2550

(公社)東京都山岳連盟事務局までご照会をお願いいたします。

8 講習費

1) 講習費 15,000円(宿泊費、現地交通費が別途かかります。1日のみ参加は半額になります)

都岳連加盟会員、JRO加入者、は14,000円

個人会員は13,500円とします。

(現地までの交通費、ゴンドラ代、宿泊費は含みません)

2) 参加取消し 前日までの参加取消しは手数料2000円を引いて返金いたします

3) 都岳連では掛け捨て保険の付保範囲の対応とさせていただきます。また参加者は山岳共済保険などへの加入をお奨めいたします。

装備・食糧 チェック表 ☆をつけた装備はレンタル用品の利用が可能です。

装備	装備	食糧、装備、着替え
ザック (20~30L) ザックカバー 雨具上下 (要透湿性) ダウン等防寒着 (任意) シャツ (長袖) シャツ (半袖) アンダーウェア上下 ズボン パンツ 靴下 靴 (雪山用) →靴底のしっかりしたアイゼンが着くもの スパッツ ストック ☆アイゼン ☆ピッケル アイスクライミング用のアックス、アイゼンはレンタルが利用できません	帽子 手袋 (保温性のあるもの) インナー 中間 アウター サングラス 水筒 (テルモス) タオル ちり紙 ゴミ袋 ヘッドランプ 地図 (当日配布) 磁石 筆記具 財布 健康保険証 携帯 (任意) カメラ (任意) 熊鈴、ホイッスル (任意)	行動食、予備食 持薬 ナイフ ライター 着替え (車に置いておけます) 共同装備 トランシーバー ロープ、スリング 安全環付カラビナ 薬品セット ツェルト レスキューネット シュラフカバー 記録用カメラ